

広域連合



ゆうきの里 雲南フェア(広島市)

10月15日、16日の2日間、広島城周辺で開催しました。ステージでは、神楽や太鼓を上演しました。

写真：出雲大社神楽佐世支部の神楽 (上)
フェア会場の入口 (下右)
広域連合のブースに並ぶ人たち (下左)

ふるさとひろしま

12

イベント情報

10~11

観光地づくりセミナー開催
広島に向けての情報発信

9

雲南フェア開催
島根ふるさとフェアのご案内

8

介護保険情報コーナー
・特別養護老人ホームの入所基準
・地域包括支援センターの役割

4~7

議会報告

2~3

冬号
雲南広域連合

2005
Vol.38

11

平成17年11月18日発行

〒690-2403
島根県雲南市三刀屋町下熊谷1773-1
TEL0854-45-5880 FAX0854-45-5887
E-mail: info@unnan.jp

議 会 報 告

8月31日に、平成17年雲南広域連合議会8月定例会を開催しました。今回の議会には次のとおり議案を提出し、すべて原案通り可決・認定・同意されました。また、飯南町議会議員選挙に伴い空席となっていた総務常任委員長等が選任されました。



議決された事項

平成16年度雲南広域連合歳入歳出決算の認定について

一般会計は、歳入総額が110,542千円、歳出総額が104,447千円となり、歳入から歳出を差し引いた額は6,095千円となりました。

介護保険特別会計は、歳入総額が5,541,560千円、歳出総額が5,440,502千円となり、歳入から歳出を差し引いた額は101,057千円となりました。（詳細は次ページを参照）

平成17年度雲南広域連合一般会計補正予算(第2号)

歳入歳出それぞれを3,467千円増額し、歳入歳出予算の総額はそれぞれ90,030千円となりました。

主な内容：派遣職員の人事異動に伴う派遣職員人件費負担金の減額 ……△4,813千円
庁舎バリアフリー化のためのトイレ改修 ……298千円
市町村合併に伴うパンフレット作成及び電光掲示板の改修 ……1,087千円
観光地づくりセミナーの開催経費 ……800千円
16年度決算に伴う市町負担金精算の償還金の増額 ……6,095千円

平成17年度雲南広域連合介護保険特別会計補正予算(第2号)

歳入歳出それぞれを110,157千円増額し、歳入歳出予算の総額はそれぞれ6,207,381千円となりました。

主な内容：事務処理システム共同開発委託料の増額 ……10,648千円
制度改正関係会議等の増加に伴う旅費の増額 ……277千円
人事異動に伴う職員人件費の減額 ……△1,824千円
前年度余剰金の積立 ……8,316千円
16年度決算に伴う各種負担金精算の償還金の増額 ……92,740千円

監査委員(議会選出)の選任につき同意を求めることについて

飯南町議会議員選挙に伴い空席となっていた監査委員(議会選出)に那須穂土輝議員(飯南町)を選任しました。

	・ 委員	那須穂土輝
	議会運営委員会	
・ 委員	那須穂土輝	
・ 委員	難波 俊司	
厚生常任委員会		
・ 委員長	安部 朋次	
総務常任委員会		

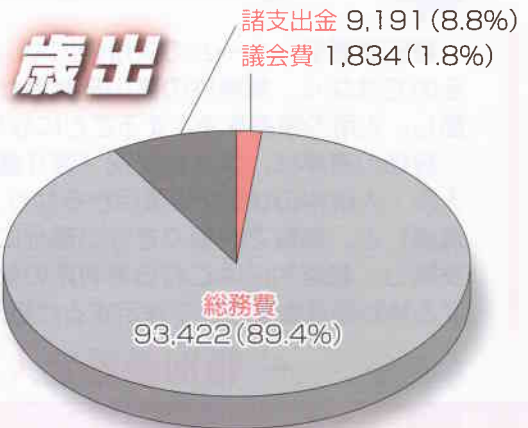
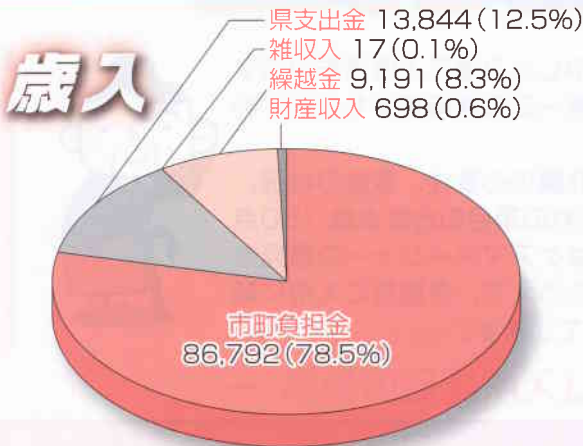
新たに選任された委員長、委員等は次のとおりです。

議会構成

平成
16年度

歳入歳出決算の概要について

一般会計



歳入総額 110,542千円

歳出総額 104,447千円

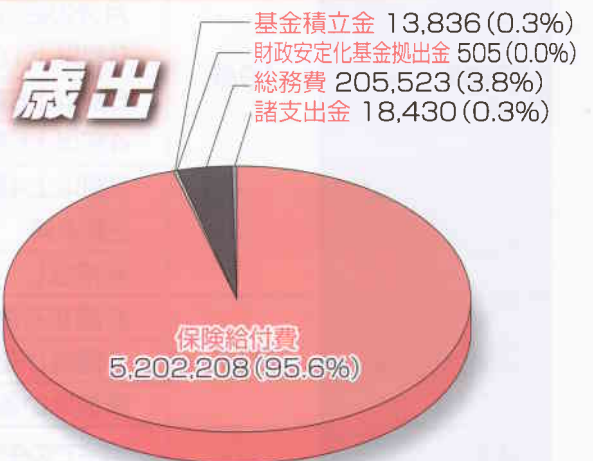
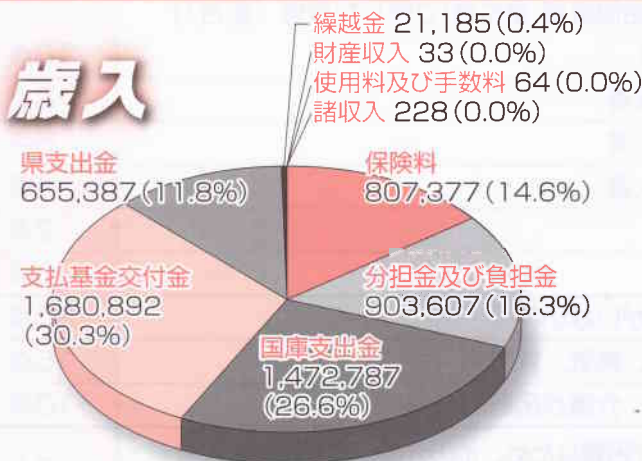
歳入の主な内容

主な歳入は、各市町からの負担金が最も多く、歳入全体の8割弱を占めています。次に多いのが県からの補助金で、内訳はIT活用促進総合補助金として5,844千円、住んで幸せしななづくり事業費補助金として8,000千円となっています。

歳出の主な内容

観光振興事業として、広島地域でのテレビ放映やふるさとフェアへの参加、観光ガイドブックの作成などを行い、雲南地域のPRに努めました。また、雲南未来博物館事業は、旧木次町と旧横田町のコンテンツを制作したことにより、旧10町村すべてのコンテンツ制作が終了しました。

介護保険特別会計



歳入総額 5,541,560千円

歳出総額 5,440,502千円

歳入の主な内容

主な歳入は、65歳以上の方が納める第1号保険料と、40歳から64歳までの方が納める第2号保険料（支払基金から交付金として交付される）と、国・県からの支出金、各市町の負担金で占められています。

歳出の主な内容

歳出の大部分を占める「保険給付費」は、要介護・要支援認定を受けてサービスを利用されたときに、介護保険で負担するおおよそ9割の給付費で、全体の95.6%を占めています。その他は、介護保険に関するシステム改修などの費用や事務費などが占めています。

特別養護老人ホームの入所順の決定には基準があります

特別養護老人ホームの入所順については、申し込み順で入所者を決定するのではなく、緊急性の高い高齢者かどうかを一定の評価基準をもって判断し、入所の順番を決定することになります。

評価の基準は、本人の状況（要介護度）、介護の必要性、家族の状況、入所・入院中の状況の4項目からなり、それぞれの項目の合計点数（50点満点）と、点数で評価できない部分についてはケアマネージャーの意見を反映し、最終的にはこれらを判定の参考としたうえで、各施設に入所に関する検討委員会を設けて決定する仕組みとなっています。



— 特別養護老人ホーム入所評価の基準 —

項目	持点	区分	点数
本人の状況	13点	要介護5	10点
		要介護4	8点
		要介護3	6点
		要介護2	4点
		要介護1	2点
		(加算)認知症に伴う問題行動の有無(*)	3点
介護の必要性	10点	現在居宅において、介護保険の居宅サービスの利用が要介護1～5の区分支給限度額(単位数)に占める割合。 (直近3ヶ月のサービス利用額(単位数)の合計を、3ヶ月分の区分支給限度額(単位数)で除した数値(割合))	
		8割以上10割	10点
		6割以上8割未満	8点
		4割以上6割未満	6点
		2割以上4割未満	4点
		2割未満	2点
		利用なし	0点
家族の状況	20点	介護する家族がいない	20点
		介護者が高齢、病気、就労	15点
		家族はいるが、介護が困難な状況	10点
入所・入院中の状況	7点	居宅での生活が困難なため、他の介護保険施設等に入所・入院している場合	7点

*問題行動とは、自傷行為・夜間せん妄・不穏興奮・大声・奇声・徘徊・不潔行為・摂食異常(異食)・弄火などをいいます。

【備考】

- 50点を満点とします。
- 「島根県老人福祉施設協議会入所基準に関する考え方」のとおり入所検討委員会で決定します。
- 2にかかわらず、災害等の事情により施設への入所を施設長が特に認めた場合は、この限りではありません。
- この基準については、島根県老人福祉施設協議会と島根県等関係機関との協議で決定され、雲南圏域では平成16年6月1日より運用しています。



介護保険情報コーナー



平成18年4月の制度改正により

介護保険の新たな拠点 「地域包括支援センター」が誕生します

平成18年4月の制度改正により、予防を重視した介護保険制度に大きく変わります。前号では、新しい制度の概要、しくみとながれをお知らせしましたが、今回は予防を重視したしくみの中核を担う、地域包括支援センターの役割についてお知らせします。



地域包括支援センターってどんなところ？

地域包括支援センターは、地形、人口分布などに基づく生活圏域をもとに各地域に設置されます。そして、その地域にお住まいの方に対して心身の健康維持、保健・福祉などの向上増進のために必要な援助・支援を包括的におこなう地域の中核機関としての役割を担います。

地域包括支援センターでは、社会福祉士、主任ケアマネージャー、保健師などが連携し、その業務にあたります。



地域包括支援センターの主な役割

1. 予防にむけた事業などをおこないます。

現在、要支援・要介護の認定を受けている方以外に、要支援・要介護になる恐れがある方などに対し、要介護状態になることを防ぐための効果的な事業をおこないます。

また、要支援者の方を対象に、状態が悪化するのを防ぐためのサービスをおこなう窓口となります。

2. 包括的・継続的マネジメントをおこないます。

高齢者一人ひとりの状態の変化に応じた長期的なケアをおこなうために、担当のケアマネージャーに助言をしたり、医療機関などとの連携をおこなうための支援をします。

3. さまざまな制度をまたいだ総合相談・支援をおこないます。

介護だけでなく、医療、福祉など相談の内容に応じて、行政機関、医療機関、介護サービス事業者、各種ボランティアなどの必要なサービスや援助が利用できるよう支援します。

また、高齢者への虐待防止や、その早期発見のための事業、またその他の権利擁護のための事業をおこないます。

介護予防一般高齢者施策

- パンフレットなどにより、介護予防の制度を広くお知らせしていきます。
- 介護予防に携わっていただくボランティアの方などを育成するため、研修会などをおこないます。



介護予防ケアマネジメント(事業)

- 高齢者一人ひとりに適したサービスなどを提供するために、生活状況などの調査をおこない、予防のためのケアプランを作成します。
- また、ケアプランに基づいたサービスなどを利用していただいた後、一定期間後にその効果を評価します。



包括的・継続的マネジメント事業

- 地域のケアマネージャーなどに対して、ケアプランの作成などの日常的個別指導・相談をおこないます。
- 医療機関を含む関係施設やボランティアなどとの連携・協力体制を整え、高齢者一人ひとりの状態に応じた、長期的なケアがおこなえるよう支援します。



総合相談支援事業・権利擁護事業

- 地域の高齢者の方に対して、介護保険サービスだけに限らず、さまざまな形での支援をおこなうため、行政機関、医療機関、介護サービス事業者、各種ボランティアなどとのネットワークをつくりまします。
- 高齢者に対する虐待の防止やその早期発見のための事業、その他の権利擁護のための事業をおこないます。



要支援者の方は

状態の重度化を防ぐためのサービスとして

- 今までのサービスを一部見直したものと、在宅生活の継続を支援する新たなサービスが利用できます。
- 生活機能の維持・向上に効果のあるサービスが利用できます。

サービス内容

- 通所介護予防サービス (筋力向上・栄養指導など)
- 短期入所介護予防サービス
- 訪問介護予防サービス
- 地域密着型介護予防サービス など

(介護予防事業所でサービスを利用できます。)

要支援・要介護状態になる恐れのある方は

介護状態になることを防ぐための事業をおこないます。

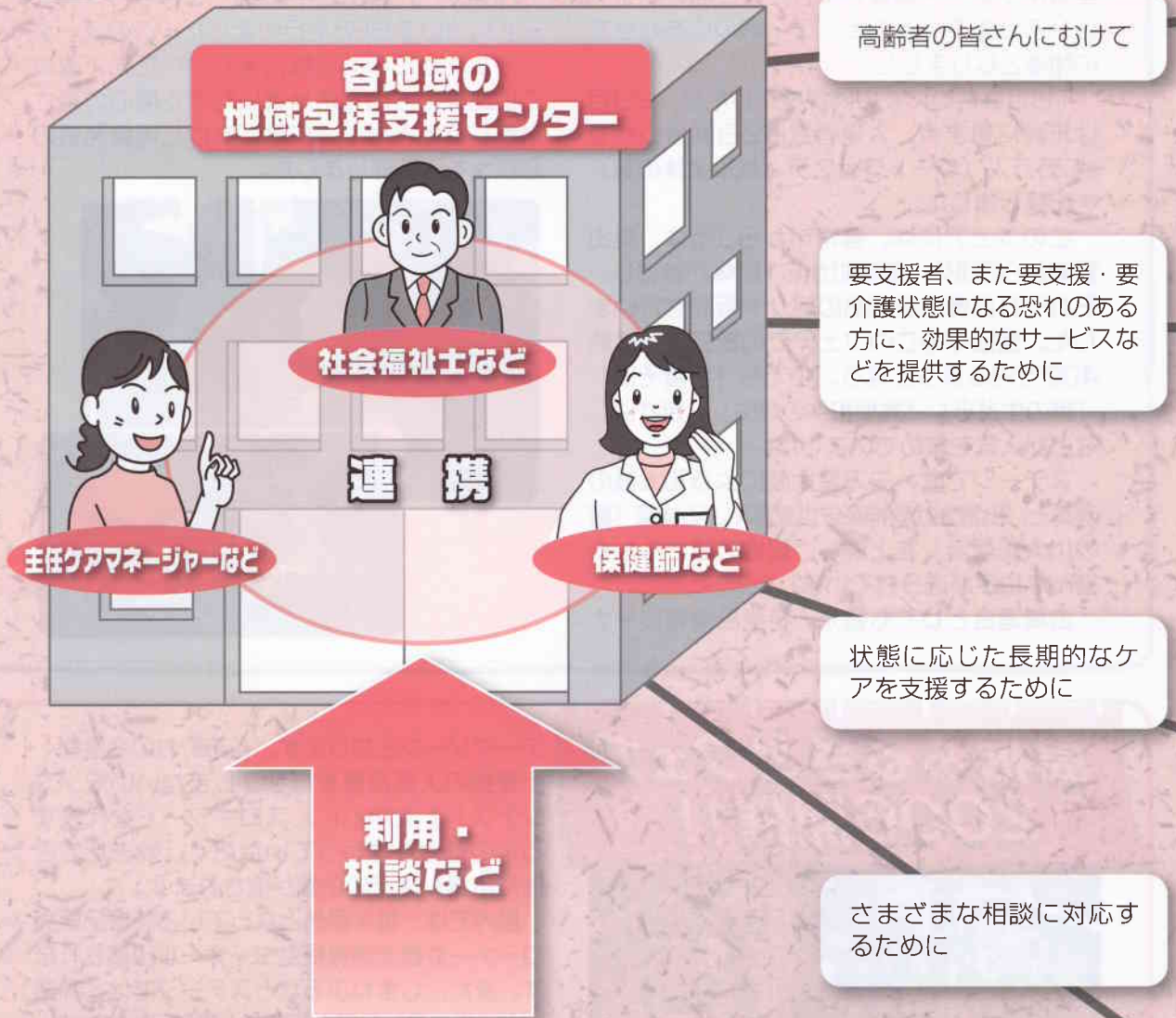
事業内容

- 運動器の機能向上
- 栄養改善
- 口腔機能の向上
- 認知症予防
- うつ予防
- とじこもり予防 など





地域包括支援センターの主な役割



どなたでもお気軽にご利用ください

特に

- 要支援と認定された方
- 要支援・要介護状態になる恐れのある方
(地域包括支援センターで該当する方を調査します)
- 上記以外の高齢者の方
- 介護保険、またそれ以外の制度の利用や虐待などについて相談のある方など



ゆうきの里 雲南フェアを開催しました

10月15日(土)16日(日)の2日間、広島市中区の広島城周辺を会場としてゆうきの里雲南フェアを開催しました。今回のフェアはひろしまフードフェスティバルにあわせての開催となりました。

1日目はあいにくの雨模様でしたが、2日目は天候に恵まれ、入場者数は2日間合わせて約75万人(フードフェスティバル全体の数)を記録しました。

このフェアには、雲南市から6団体、奥出雲町から2団体、飯南町から1団体が参加し、それぞれ自慢の特産品の紹介や販売を行いました。全団体のこのフェアでの総売上額は約400万円あまりとなり、中でも「出雲そば」「噂の生どら」「島根和牛の焼肉」「焼そば」などが人気を集めていました。

ステージでは、三刀屋太鼓による和太鼓の演奏と、出雲大社教神楽佐世支部による神楽「簸の川大蛇退治」を上演し、観客の皆さんから盛んな拍手が送られていました。

広域連合としても観光・特産品情報コーナ

ーを設け、雲南地域で生産されるブランド米のPRと販売促進活動を行いました。また、11月に行う「奥出雲再発見 日帰りバスツアー」についてもPRを行いました。このブースにもたくさんのお客様に来ていただき、改めて広島県の方の雲南地域に対する関心の高さを感じるとともに、広島に向けた情報発信の必要性を再確認しました。



島根ふるさとフェア 2006開催!!



島根県の全市町村が参加して広島市で開催する、島根ふるさとフェアも今回で第9回を迎えます。来場者数は年々増加し、前回の来場者数は約17万8千人を数えました。冬の一大イベントとして、広島の方にも認知されています。

アリーナ外のサンクンガーデンは、島根県のさまざまな魅力をコンパクトに体験できる

テーマゾーンとなります。各市町村の名産物・土産物の人気投票を行う「しまねいいモノコンテスト」を中心に、スローフードを代表する米の魅力を味わっていただく「炊きたてごはん市場」などの企画が催されます。

屋内では、毎年恒例となっている特産品販売コーナーや観光情報提供コーナーが展開されます。また、しまねふるさとステージでは、神楽など島根に伝わる郷土芸能の上演が行われます。

一方、屋外では「あつあつ屋台村」で島根の味覚を味わうことができます。また、前回から始まった「しまねフードスタジアム」では、島根の美味しいものを少しずつ、いろいろな種類を食べられるように、ミニサイズで提供されます。島根の味を食べ比べてみてはいかがでしょうか。

雲南地域の各市町からも、「特産品販売コーナー」や「あつあつ屋台村」にたくさん出展します。広島県の知人、友人の方にもぜひご紹介ください。

と き 1月21日(土)・22日(日)の2日間
と ころ 広島市中区 広島グリーンアリーナ

お問合せ先 雲南広域連合総務課
TEL 0854-45-5880

第1回

観光地づくりセミナー開催!

9月27日、雲南市木次町のチェリヴァホールにおいて、第1回観光地づくりセミナーを開催しました。講師には、ひろでん中国新聞旅行(株)たび館館長の有田隆司氏をお迎えし、2部構成で行いました。

第1部は、「これからの観光と行政の役割について」と題して、各市・町の観光担当職員と商工会を対象に、観光行政の置かれている状況と今後の取り組みについてご講演いただきました。

第2部は、「みんなで取り組む雲南の観光」と題して、雲南地域で観光に携わっている事業者

の方を対象に、雲南地域に来てもらい、お金を落としてもらう取り組みについて、ご自身の体験を交えながらご講演いただきました。講演の中で有田氏は、「雲南地域では本物の観光資源に気づいていないだけで、身近なところに魅力が転がっている」、「観光のお客さまをお迎えするためには、『おもてなしの心』が大切」と強調されていました。



講演後、有田氏と参加者との意見交換会が行われ、参加者の皆さんの個々の状況に対して有田氏から適切なアドバイスがあり、活発な意見交換が交わされていました。

セミナーは今年度3回の開催を予定しています。詳細は決まり次第、ホームページ等でお知らせします。



広島に向けての情報発信 ~NAVIA&ラジオ~

雲南広域連合では、雲南地域への観光客の誘客促進と雲南地域のイメージ定着のため、広島県に向けてさまざまな情報発信を行っています。今年度は新たな事業として、広島市中区の本通り交差点に設置している大型マルチビジョン「NAVIA(ナビア)」を活用した情報発信を行っています。

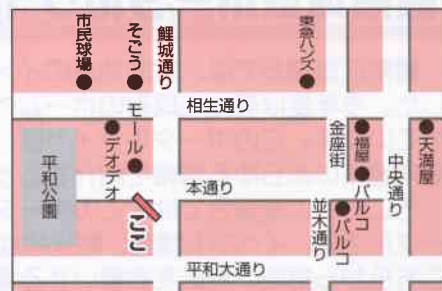
9月から3月までの期間、雲南地域をテーマごとに紹介する15秒のCM(ナレーション入り)を毎日30回放映しています。またNAVIAの番組の空き時間には、雲南地域の観光地や芸能などをまとめた映像も放映しています。本通り交差点における歩行者の通行量は1日に15万人と言われておりますので、このCMは雲南地域のイメージ定着に対して非常に大きな効果を与えると考えています。



NAVIAの放映状況

今後も季節のテーマごとにCMを制作して参ります。もし本通り交差点に行く機会がありましたら、ご覧になってはいかがでしょうか。

また、11月3日よりRCCラジオで「おろち舞う国 雲南よりこんにちは!」という番組を放送しています。この番組は毎週木曜日午後3時から約5分間の放送で、雲南地域の観光、特産品、イベント情報を担当者への電話インタビューという形式で紹介しています。来年の3月まで全18回の放送を予定しています。広島県の知人、友人の方にもぜひご紹介ください。



NAVIAの場所

ゆきの里雲南 イベント情報 2005

12月24日(土) 雲南市吉田町

餅つき体験
「新年を手作りお餅で迎えましょう」
吉田グリーンシャワーの森

みんなで楽しくお餅つき。お正月用のお餅も持って帰れますよ。
参加費 2,000円
★吉田グリーンシャワーの森
TEL 0854-74-0210



12月11日(日) 雲南市三刀屋町

歳末チャリティー余芸大会
三刀屋文化体育館アスパル

心と知恵を出し合って、みんなで作るチャリティー余芸大会です。
開演 13:00
★雲南市社会福祉協議会三刀屋支部
TEL 0854-45-3659



DECEMBER 師走

月	火	水	木	金	土	日
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

12月4日(日) 雲南市加茂町

加茂町歳末チャリティーショー
加茂文化ホールラメール

町内のグループ、有名人(?)による素人余芸大会です。開演 13:00
入場料 大人 1,000円
中・高校生 500円
★歳末チャリティーショー実行委員会
TEL 0854-49-9431

12月31日(土) 奥出雲町

仁多乃炎太鼓「大晦日年越演奏」
仁多集合庁舎前

恒例の年越炎太鼓ライブです。2006年に向けて23:00より炎太鼓でカウントダウンします。



★奥出雲町三成 山田幸之助さん
TEL 0854-54-1076

12月17日(土) 雲南市吉田町

緑の森のクリスマスパーティー
吉田グリーンシャワーの森

緑の森で素敵なクリスマスパーティーを楽しみませんか。
参加費 男性 3,000円 女性 2,000円



★吉田グリーンシャワーの森
TEL 0854-74-0210

12月11日(日) 雲南市加茂町

Wonder 'JAZZ' Night! ~4th Live~
加茂文化ホールラメール

ピアニスト森下滋さんを中心とする本格的なジャズライブ。また、今回は森下さんと地元中高生ビッグバンドとの共演もあります。
開演 14:00
入場料 一般2,000円 高校生以下 500円



★加茂文化ホールラメール
TEL 0854-49-8500

12月31日(土) 雲南市三刀屋町

峯寺 除夜の火祭り
峯寺~峯寺遊山荘

鐘楼堂で除夜の鐘をついた後、参拝者はたいまつを手に遊山荘までを行列し、新年を迎えます。

★峯寺
TEL 0854-45-2245

12月18日(日) 雲南市加茂町

第11回フェニックスコンサート
加茂文化ホールラメール

子どもから大人まで、日頃音楽を勉強している方々のための音楽発表会です。また、サクソス楽団によるゲスト演奏も行われます。
入場料 無料 開演 9:00

★加茂文化ホールラメール
TEL 0854-49-8500

雲南地域ポータルサイト(仮称)の掲載情報を募集しています

雲南広域連合では、雲南地域のイメージ定着のため、これまでもさまざまな情報発信を行ってきました。今年度は新たに既存のホームページをリニューアルし、雲南地域のポータルサイトの構築を進めています。このポータルサイトは、「このサイトを見れば、雲南地域の全てがわかる」を目指して、雲南地域のあらゆる情報を紹介するサイトです。

そこで、広域連合では、このポータルサイトに掲載する情報を募集しています。特産品、地域のサークル活動、イベント情報、観光地など雲南地域に関するものであれば自薦他薦は問いません。また、こちらから掲載の承諾をお願いする場合があります。たくさんの情報提供をお待ちしています。

お問合せ先：雲南広域連合 総務課 TEL0854-45-5880

2月5日(日) 雲南市掛合町

掛合トランプ大会

道の駅「掛合の里」交流の館

今年で第33回大会を迎え、町内の腕自慢が熱戦を繰り広げ、掛合トランプ・ワールドカップ世界一を決定します。



★雲南市掛合総合センター自治振興課
TEL 0854-62-0300

1月29日(日) 雲南市掛合町

第19回 音戸町交流カキまつり

道の駅「掛合の里」

広島県音戸町から直送された新鮮なカキが美味しい、掛合町の真冬のビッグイベントです。



開会 10:00
★雲南市掛合総合センター自治振興課
TEL 0854-62-0300

JANUARY 睦月

月 火 水 木 金 土 日

						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

1月1日(日) 雲南市掛合町

元旦マラソン

掛合体育館周辺

元旦に1年の健康を祈願し、200人余りの老若男女が町内を駆け抜けます。



集合時間8:00
★雲南市掛合教育分室
TEL 0854-62-0300

2月17日(金) 雲南市三刀屋町

わらび座ミュージカル「銀河鉄道の夜」

三刀屋文化体育館アスパル

宮沢賢治の「銀河鉄道の夜」がミュージカルになりました。歌って踊って華やかに賑やかなステージになります。



入場料 3,000円
★三刀屋文化体育館(景山)
TEL 0854-45-9222

FEBRUARY 如月

月 火 水 木 金 土 日

			1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12	
13	14	15	16	17	18	19	
20	21	22	23	24	25	26	
27	28						

2月1日(水) 雲南市三刀屋町

堂餅さん

寿福寺(三刀屋町多久和)

5年に1度の「堂餅落とし行事」も行われ、無病息災や五穀豊穡を祈願します。

★寿福寺
TEL 0854-45-2975

1月7日(土)・2月11日(土)

飯南町

月1(ツキイチ)ナイタースキー

琴引フォレストパークスキー場

ライトに浮かび上がる一面の銀世界、とても幻想的なゲレンデを滑走してみませんか。

★琴引フォレストパークスキー場
TEL 0854-72-1021



雲南地域のゲレンデ状況

三井野原スキー場

オープン 12月23日(金)

奥出雲町八川



スキー場開きに合わせて各種サービスを計画中です。スノーボードの滑走も可能です。

奥出雲町商工観光課
TEL 0854-52-2674

琴引フォレストパークスキー場

オープン 12月10日(土)

飯南町佐見



国道54号線からゲレンデまで3分！宿泊施設・温泉あり！ファミリーのスキー場。

琴引フォレストパークスキー場
TEL 0854-72-1021

赤名スキー場

オープン 1月初旬

飯南町下赤名



初級から上級者向けのコースやソリ専用コースもあり、家族で楽しめるファミリースキー場です。

飯南町産業振興課
TEL 0854-72-0313



御神体石

飯石神社 (雲南市三刀屋町多久和)

今では飯南町一町となってしまった飯石郡ですが、その郡名はこの飯石神社に由来します。

飯石神社は、天平五年（七三三）に編纂された『出雲国風土記』にも所載された古社で、その創建はそれ以前に遡ります。

祭神は伊弉志津幣命（イビシツペノミコト）といわれます。この神が天降られた場所が神社となり、その神社の周辺の地名を、神の名前から「飯石」と名付けました。

命が天降られた石は、この神社の御神体となっています。通常御神体は本殿に納められていますが、飯石神社には本殿はなく、この御神体石を二重の玉垣で囲んで本殿に代えています。また、他の神社に見られるしめ縄や狛犬などはなく、古代の祭祀形態を今に残しています。

御神体石そのものも「飯石」と呼ばれています。これは形状がご飯を盛ったような形から名付けられたといわれ、年々少しずつ大きくなるという伝説が小泉八雲の著書にも紹介されています。

